

22 空 手 道

大会名称 令和2年度宮崎県高等学校一年生体育大会 第43回空手道競技大会

主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県空手道連盟

主管 宮崎県高等学校体育連盟空手道専門部

1 期 日 令和2年12月5日(土)

会場設営 12月5日(土) 8:00～

審判監督会議 12月5日(土) 8:30～

開会式 12月5日(土) 9:30～

競技開始 12月5日(土) 9:45～

2 会 場 〒889-2151 宮崎市大字熊野 2206-1

ひなた武道館 電話 0985-58-5151

3 競技規則 全日本空手道連盟競技規則(JKFルール)ならびに宮崎県高等学校空手道競技規則を適用

4 競技種目 (1) 男子団体組手 (2) 男子個人組手 (3) 男子団体形 (4) 男子個人形
(5) 女子団体組手 (6) 女子個人組手 (7) 女子団体形 (8) 女子個人形

5 競技方法

【組手競技】

(1) 個人組手 トーナメント戦において順位を決定する。

(2) 団体組手

① 団体組手の参加校数による競技方法については、宮崎県高体連空手道専門部 協議決定事項に基づく。

② 3人制または5人制とし、少ないほうのチームに合わせる。

(3) 個人組手および団体組手の共通事項

① 組手競技の勝敗は、6ポイント差が生じた場合、または競技時間(1分30秒)終了の際に得点の多い競技者、または先取および判定により、または相手に反則、失格、棄権が科せられることにより決められる。ただし、決勝戦については、2分8ポイント差とする。

【形競技】

(1) 競技方法については、宮崎県高体連空手道専門部 協議決定事項に基づく。

6 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人場合は、校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、監督・コーチが上記の基準により限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

7 参加資格

(1) 宮崎県高等学校体育連盟加盟校の在籍生徒で、公益財団法人全日本空手道連盟登録者であること。

(2) 年齢は平成15年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技での出場は1回限りとする。

(3) チームの編成において、全日制の課程と定時制の課程の生徒の混成は認めない。

(4) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の申込書を必要とする。

(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。

(6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等や

- むを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒として品位を保てない場合等には出場を取り消すことができる。

8 参加制限

(組手競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手8名とする。
(男女とも3人制または5人制)
- (2) 個人競技は男子1校4名、女子1校4名まで出場できる。
- (3) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。
個人競技における制限は無い。

(形競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手6名とする。(男女共3人制)
- (2) 個人競技は男子1校2名、女子1校2名まで出場できる。
- (3) 個人競技の補欠選手は男女共1名とし、申込書に明記されたものでなければ交替できない。
- (4) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。
個人競技における制限は無い。

(マネージャー)

男女に各1名を認める。

9 表彰 競技種目毎に、団体・個人ともに3位まで表彰する。

10 申し込み

- (1) 所定の申込用紙を1部作成し、下記へ送付するとともに、申込書のファイルを電子メールに添付して送信すること。

〒880-8567 宮崎市天満町9番1号 宮崎工業高校内
村上 貴志 宛 TEL (0985) 51-7231
E-MAIL: murakami-takashi@miyazaki-c.ed.jp

- (2) 申込書の記入に当たっては次のことに注意すること。
- ①「監督」「コーチ」欄の「学校職員・外部指導者」はいずれかを○で囲むこと。
 - ②「監督」「コーチ」欄に記入する外部指導者は、常時部活動の場で指導し、各種大会に引率責任者とともにチームに同行する、学校長が認めた者のことである。
 - ③「学校番号」は各校配布の高体連要覧に記載されている番号を記入すること。
 - ④「参加申込書」の生徒の生年月日の生年は、アルファベットの元号と数字を用いて記入すること。
(例：平成15年→H15と記入)
- (3) 申し込み締切：令和2年10月16日(金) 必着とする。
※参加申込書の郵送とデータ送信を併せて、上記期日までに提出すること。
※上記期日後の参加申込は受け付けない。

11 参加料

- (1) 1人400円とする。
- (2) 徴収方法は、各学校の指示に従うこと。参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

12 組み合わせ・抽選

空手道専門委員会で行う。

13 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管者側で行うが、その後は日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を適用する。
- (2) 負傷防止のため、正拳サポーター（赤青）・ボディープロテクター・金的サポーター（男子のみ）・ニューメンホー（VI、VIIのみ使用可）・シンガード・インステップガードを着用すること。
- (3) 不明な点は専門委員長 村上貴志（宮崎工業高校 TEL0985 - 51 - 7231）に連絡のこと。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。